

電気二重層キャパシタ (Capacitor UN3499) ガイダンス表

2012年7月 ANA 編集

圧力開放	弁や脆弱な箇所を通じて内部の圧力を安全に開放できるようにキャパシタケースは設計・製造されていなければならない。圧力が開放される際に放出される何らかの液体物は容器や機器の内部から漏出してはならない。					
Wh マーキング	エネルギー容量が Wh (ワットアワー) 値でマーキングされていなければならない。					
電解液	危険物を含む電解液			危険物を含まない電解液		
種別	10Wh を超える *1	10Wh 以下 *2	機器に組込まれている *3	10Wh を超える *4	10Wh 以下 *5	機器に組込まれている *6
	0.3Wh 以下のキャパシタは非危険物として取り扱うため危険品規則の適用を受けない。 *7					
圧力差試験	95KPa の圧力差に耐えられる設計であること			なし		
適用規則	クラス 9 の危険品として包装基準 971 を適用する	特別規程(Special Provision) A186 の要件のみ適用する。				
梱包要件	1) 完全放電状態にする 2) <u>金属製帯</u> で端子を接続する (短絡措置) 3) 外装容器内に緩衝材を使用すること	1) 完全放電状態にする 2) <u>絶縁包装</u> を施す または <u>金属製帯</u> で端子を接続する (短絡措置) 3) 高さ 1.2m から強固な平面へ落下試験をしても内容物の漏出が無い	1) 完全放電状態にする または <u>絶縁包装</u> を施す 2) 強固な外装容器や組込まれている機器により輸送中に偶発的に作動しないよう保護されている 3) 頑丈な大型機器の中で十分に保護されていれば容器は無くても良い	1) 完全放電状態にする 2) <u>金属製帯</u> で端子を接続する (短絡措置)	1) 完全放電状態にする 2) <u>絶縁包装</u> を施す または <u>金属製帯</u> で端子を接続する (短絡措置)	1) 完全放電状態にする または <u>絶縁包装</u> を施す
ラベル	クラス 9 危険性ラベル	不要				
危険品申告書	必要	不要				
運送状(AWB)の記載	"Dangerous Goods as per attached Shipper's Declaration"	" <u>Capacitor in compliance with SP A186</u> " (ANA の要件)				
ULD 単位での引き渡し	できない	できる				
☆ 受託確認	必要	不要				
☆ NOTOC	必要	不要				

*7 "**Capacitor, Not restricted**" の文言を運送状に記載する。

金属製帯 …… 金属製の板又は導電性ケーブルのこと。

絶縁包装 …… 製品の端子が互いに接触して電氣的に短絡することが無いように保護する。一例として、それぞれのキャパシタ単体の間に、紙などの絶縁性の仕切りを入れて、互いの端子の接触を防止する。また、製品 (端子側) の上に紙などの天板をのせ、金属片などの伝導性物質の混入などによる短絡を防止することも有効である。

☆ 運航者責任

注意: ANA は以上の内容について、何ら責任を負う立場には無いことを御了承ください。詳しくは最新の IATA 危険物規則にて御確認ください。